

は じ め に

近年、我が国における保健・医療・福祉を取り巻く環境変化は著しく、少子高齢化の急速な進展、生活習慣の変化に伴う疾病構造の変化、医療等における ICT 化の進展、自然災害の多発などを背景に、住民の医療福祉に対するニーズは多様化・高度化しています。

これらの環境変化を視野に入れ、本県では「夢や希望に満ちた豊かさ実感・滋賀～みんなでつくろう！新しい豊かさ～」を基本理念とする「滋賀県基本構想」を策定し、誰もが心身ともに健康で豊かな心を持っていきいきと生活し、医療と介護が必要となっても住み慣れた地域で安心して生活していただける地域の実現を目指しています。また、甲賀圏域でも平成 23 年度には「甲賀圏域医療福祉ビジョン」を、平成 27 年度には「甲賀圏域地域医療構想」を策定し、これらのビジョン・構想の実現に向けた取組を進めているところです。

しかし、近年は、新たな感染症の流行に対する健康不安、医療・介護現場を支える人材不足、生活環境等の複雑化に伴うストレスの増大、さらには食品の安全性確保にかかる問題など、人々の生活に直結する問題が数多く起こっています。

当所においては、これらの問題に対応するとともに、滋賀県基本構想の実現に向け、市や関係機関・団体との連携および地域住民とのパートナーシップを構築しつつ、当圏域の保健・医療・福祉ニーズに即したサービス提供体制の充実に努めてまいりますので、今後とも、皆様方の一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

今回刊行しました「事業年報」は、平成 28 年度中の当所における取組状況およびこれに関連して収集しました保健・医療・福祉・衛生の各分野の情報をとりまとめております。本書が皆様にご活用いただき、健康で豊かな地域づくりに役立てていただければ幸いに存じます。

平成 30 年(2018 年) 3 月

甲賀健康福祉事務所長(甲賀保健所長)

荒 木 勇 雄